

学術的COI自己申告書提出者一覧

	氏名	役職	所属	①専門 本診療ガイドラインに関連する領域の専門、もしくは診療ガイドライン作成方法論	②所属学会・研究会 本診療ガイドラインに関連する国内外の学会や研究会への所属	③研究 本診療ガイドラインの内容に関連する研究への従事	④教育 本診療ガイドラインの内容に関連する教育への従事
1	秋山 光浩	特任助教	慶應義塾大学医学部リウマチ・膠原病内科	有	有	有	有
				リウマチ膠原病学	日本リウマチ学会、日本内科学会、厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患政策研究事業）難治性血管炎の医療水準・患者QOL向上に資する研究班)	Akiyama M, Kaneko Y, Takeuchi T. Rituximab for the treatment of eosinophilic granulomatosis with polyangiitis: A systematic literature review. Autoimmun Rev. 2021 Feb;20(2):102737.	慶應大学の学生に、血管炎に関連した膠原病の教育を行っている
2	天野 宏一	教授	埼玉医科大学総合医療センターリウマチ・膠原病内科	有	有	有	有
				リウマチ・膠原病学	日本内科学会、日本リウマチ学会、日本臨床リウマチ学会、厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患政策研究事業）難治性血管炎の医療水準・患者QOL向上に資する研究班)	抗好中球細胞質抗体関連血管炎関連遺伝子に関する研究。本邦における抗好中球細胞質抗体関連血管炎に対するリツキシマブ療法の安全性と有効性に関するコホート研究。「抗リン脂質抗体症候群、好酸球性多発血管炎性肉芽腫症、結節性多発動脈炎、悪性関節リウマチの治療の手引き2020」の作成。顕微鏡的多発血管炎および多発血管炎性肉芽腫症に対するトシリズマブの有効性、安全性、薬物動態に関する医師主導治験	学会、研究における講演、埼玉医科大学の学生への講義などでガイドラインの内容を紹介する
3	安東 泰希	助手	順天堂大学医学部膠原病内科	有	有	無	無
				リウマチ膠原病学	日本リウマチ学会、日本内科学会		
4	石津 明洋	教授	北海道大学大学院保健科学研究院・病態解析学分野	有	有	有	有
				リウマチ学、病理学	日本リウマチ学会、日本病理学会、日本血管病理研究会、厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患政策研究事業）難治性血管炎の医療水準・患者QOL向上に資する研究班)	血管炎の病因病態解明研究	北海道大学の学生を対象とした血管炎の病理についての講義
5	大島 恵	特任助教	金沢大学大学院腎臓内科学	有	有	無	有
				腎臓病学、リウマチ学、透析医学	日本腎臓学会、日本リウマチ学会、日本内科学会、日本透析医学会		日本腎臓病学会、日本リウマチ学会、および関連学会で内容に関する紹介を行っている。大学のスタッフや学生に、血管炎に関連した腎臓、膠原病の教育を行っている
6	大西 輝		神戸大学医学部附属病院膠原病リウマチ内科	有	有	無	有
				リウマチ膠原病学	日本リウマチ学会、日本内科学会、厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患政策研究事業）難治性血管炎の医療水準・患者QOL向上に資する研究班)		京都大学の学生に、血管炎に関連した膠原病の教育を行っている
7	要 伸也	教授	杏林大学医学部腎臓・リウマチ膠原病内科	有	有	有	有
				腎臓病学、リウマチ膠原病学、透析医学	日本腎臓学会、日本リウマチ学会、日本内科学会、日本透析医学会、厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患政策研究事業）難治性血管炎の医療水準・患者QOL向上に資する研究班)	臨床調査個人票を用いた顕微鏡的多発血管炎・多発血管炎性肉芽腫症の治療に関する検討、本邦における抗好中球細胞質抗体関連血管炎に対するリツキシマブ療法の安全性と有効性に関するコホート研究	日本腎臓病学会、日本リウマチ学会、および関連学会で内容に関する紹介を行っている。杏林大学のスタッフや学生に、血管炎に関連した腎臓、膠原病の教育を行っている
8	川上 民裕	主任教授	東北医科薬科大学医学部皮膚科学教室	有	有	有	有
				皮膚科学	日本皮膚科学会、日本リウマチ学会、厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患政策研究事業）難治性血管炎の医療水準・患者QOL向上に資する研究班)	臨床調査個人票を用いた顕微鏡的多発血管炎・多発血管炎性肉芽腫症の治療に関する検討	日本皮膚科学会、日本リウマチ学会および関連学会で内容に関する紹介を行っている。東北医科薬科大学のスタッフや学生に、皮膚血管炎に関連した教育を行っている
9	木田 節	病院助教	京都府立医科大学附属病院膠原病・リウマチ・アレルギー科	有	有	有	無
				リウマチ学	日本内科学会、日本リウマチ学会、日本呼吸器学会、厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患政策研究事業）難治性血管炎の医療水準・患者QOL向上に資する研究班)	ANCA関連血管炎の疾患レジストリ構築による個別化医療の推進	
10	酒井 亮太	助教	埼玉医科大学総合医療センターリウマチ・膠原病内科	有	有	有	有
				2011年～ リウマチ学、腎臓病学、免疫学、臨床免疫学	2011年～ 日本リウマチ学会、日本腎臓学会、日本内科学会	顕微鏡的多発血管炎に対するトシリズマブ単独療法、同患者におけるトシリズマブ投与中の免疫動態研究、半月体形成性糸球体腎炎に関する基礎研究	初期臨床研修医、後期臨床研修医および医学部医学科4年生および5年生BSL教育、看護部に対して教育活動を行っている
11	佐田 憲映	特任教授	高知大学臨床疫学	有	有	無	有
				リウマチ膠原病学、腎臓病学、臨床疫学	日本リウマチ学会、日本腎臓病学会、日本透析医学会、日本内科学会、厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患政策研究事業）難治性血管炎の医療水準・患者QOL向上に資する研究班、難治性腎疾患に関する調査研究班		日本リウマチ学会および日本腎臓病学会で内容に関する紹介を行っている

	氏名	役職	所属	①専門 本診療ガイドラインに関連する領域の専門、もしくは診療ガイドライン作成方法論	②所属学会・研究会 本診療ガイドラインに関連する国内外の学会や研究会への所属	③研究 本診療ガイドラインの内容に関連する研究への従事	④教育 本診療ガイドラインの内容に関連する教育への従事
12	土橋 浩章	准教授	香川大学医学部	有 臨床免疫学、リウマチ・膠原病学	有 日本リウマチ学会、日本肺循環学会、日本内科学会、日本肺高血圧学会、日本ペーチェット病学会、日本脊椎関節炎学会、難治性血管炎に関する調査研究班、難治性疾患実用化研究事業ANCA関連血管炎の新規治療薬開発を目指す戦略的シーズ探索と臨床的エビデンス構築研究、難治性血管炎の医療水準・患者QOLに資する研究	有 顕微鏡的多発血管炎および多発血管炎性肉芽腫症に対するトシリズマブの有効性、安全性、薬物動態に関する医師主導治験	有 日本リウマチ学会、および関連学会で内容に関する紹介を行っている。香川大学のスタッフや学生に、血管炎に関連したリウマチ、膠原病の教育を行っている
13	長坂 憲治	診療局長 非常勤講師	青梅市立総合病院リウマチ膠原病科 東京医科歯科大学膠原病 リウマチ内科	有 リウマチ学	有 日本リウマチ学会 難治性血管炎の医療水準・患者QOL向上に資する研究班	有 臨床調査個人票を用いた顕微鏡的多発血管炎・多発血管炎性肉芽腫症の治療に関する検討 本邦における抗好中球細胞質抗体関連血管炎に対するリツキシマブ療法の安全性と有効性に関するコホート研究	有 東京医科歯科大学医学部医学科3年生を対象とした「小型血管炎」の講義
14	中林 晃彦	医員	大阪南医療センターリウマチ膠原病科	有 リウマチ膠原病学	有 日本リウマチ学会、日本内科学会、日本アレルギー学会、日本臨床リウマチ学会、日本臨床疫学会	無	無
15	南郷 栄秀	部長	社会福祉法人聖母会聖母病院総合診療科	有 診療ガイドライン作成方法専門家、総合診療	無	無	無
16	西岡 典宏	特定助教	京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻予防医療学分野	有 腎臓病学、リウマチ膠原病学、疫学	有 日本腎臓学会、日本リウマチ学会、日本内科学会、日本透析医学会	無	無
17	針谷 正祥	教授	東京女子医科大学医学部内科学講座膠原病リウマチ内科学分野	有 リウマチ学	有 日本リウマチ学会、日本内科学会、厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患政策研究事業）難治性血管炎の医療水準・患者QOL向上に資する研究班、AMED顕微鏡的多発血管炎および多発血管炎性肉芽腫症に対するトシリズマブの有効性、安全性、薬物動態に関する医師主導治験	有 AMED顕微鏡的多発血管炎および多発血管炎性肉芽腫症に対するトシリズマブの有効性、安全性、薬物動態に関する医師主導治験	有 東京女子医科大学の学生に、血管炎を含めた膠原病の教育をしている
18	坂東 政司	教授	自治医科大学内科学講座呼吸器内科学部門	有 呼吸器病学、びまん性肺疾患、間質性肺疾患	有 日本内科学会、日本呼吸器学会、厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患政策研究事業）難治性血管炎の医療水準・患者QOL向上に資する研究班、難治性疾患等政策研究事業（難治性疾患政策研究事業）びまん性肺疾患に関する調査研究班	有 臨床調査個人票を用いた顕微鏡的多発血管炎・多発血管炎性肉芽腫症の治療に関する検討、ANCA陽性間質性肺疾患の診療・科科連携に関するアンケート調査	有 医学部学生および研修医に対するガイドライン内容の解説
19	樋口 智昭	特任講師	東京女子医科大学医学部内科学講座膠原病リウマチ内科学分野 リウマチ性疾患先進的集学医療寄付研究部門	有 リウマチ膠原病学	有 日本リウマチ学会、日本内科学会、厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患政策研究事業）難治性血管炎の医療水準・患者QOL向上に資する研究班	無	有 東京女子医科大学のスタッフや学生に、血管炎に関連した膠原病の教育を行っている
20	廣村 桂樹	教授	群馬大学・大学院医学系研究科	有 腎臓病学、リウマチ膠原病学	有 日本腎臓学会、日本リウマチ学会、日本臨床リウマチ学会、日本内科学会、日本透析医学会、日本免疫学会、厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患政策研究事業）難治性血管炎の医療水準・患者QOL向上に資する研究班	有 新規発症ANCA関連血管炎の寛解導入療法における、リツキシマブ併用低用量グルココルチコイド対高用量グルココルチコイドのオープンラベル、多施設共同研究	有 日本腎臓学会、日本リウマチ学会、および研究会・講演会で内容に関する紹介を行っている。群馬大学のスタッフや学生に、血管炎に関連した腎臓、膠原病の教育を行っている
21	武藤 智之	副科長	大崎市民病院リウマチ科	有 リウマチ膠原病学	有 日本リウマチ学会、日本内科学会	有 本邦における抗好中球細胞質抗体関連血管炎に対するリツキシマブ療法の安全性と有効性に関するコホート研究	有 当施設スタッフに、血管炎を含めた膠原病の教育を行っている
22	村川 洋子	特任教授	島根大学医学部内科学講座内科学第3	有 リウマチ膠原病学	有 日本リウマチ学会、日本内科学会、厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患政策研究事業）難治性血管炎の医療水準・患者QOL向上に資する研究班	有 本邦における抗好中球細胞質抗体関連血管炎に対するリツキシマブ療法の安全性と有効性に関するコホート研究	有 島根大学医学部学生およびスタッフに膠原病血管炎に関する講義を行っている

	氏名	役職	所属	①専門 本診療ガイドラインに関連する領域の専門、もしくは診療ガイドライン作成方法論	②所属学会・研究会 本診療ガイドラインに関連する国内外の学会や研究会への所属	③研究 本診療ガイドラインの内容に関連する研究への従事	④教育 本診療ガイドラインの内容に関連する教育への従事
23	山田 洋輔	医員	信州大学医学部附属病院腎臓内科	有 腎臓病学、透析医学、アフェレンス医学	有 日本腎臓学会、日本透析医学会、日本アフェレンス学会、日本内科学会	有 Efficacy of plasma exchange for antineutrophil cytoplasmic antibody-associated systemic vasculitis: a systematic review and meta-analysis; Serum Sulfatide Levels as a Biomarker of Active Glomerular Lesion in Patients with Anti-Neutrophil Cytoplasmic Antibody-Associated Vasculitis: A Single Center Pilot Study	無
24	脇 大輔	医員	倉敷中央病院内分泌代謝・リウマチ内科	有 リウマチ膠原病学	有 日本リウマチ学会、日本内科学会	無	無
25	和田 隆志	理事	金沢大学	有 腎臓病学、リウマチ膠原病学、透析医学	有 日本腎臓学会、日本リウマチ学会、日本内科学会、日本透析医学会、日本アフェレンス学会、厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患政策研究事業）難治性血管炎の医療水準・患者QOL向上に資する研究班	有 臨床調査個人票を用いた顕微鏡的多発血管炎・多発血管炎性肉芽腫症の治療に関する検討、本邦における抗好中球細胞質抗体関連血管炎に対するリツキシマブ療法の安全性と有効性に関するコホート研究	有 日本腎臓病学会、日本リウマチ学会、および関連学会で内容に関する紹介を行っている。金沢大学のスタッフや学生に、血管炎に関連した腎臓、膠原病の教育を行っている
26	渡部 龍		大阪公立大学大学院医学研究科膠原病内科学	有 リウマチ学	有 日本リウマチ学会、日本内科学会	有 ANCA関連血管炎に関する関西多施設共同臨床研究を行っている	有 本診療ガイドラインの内容を、学会や講演会、医学部教育等に用いる予定